



公益社団法人 福山法人会



Vol.2 2020
July

会報

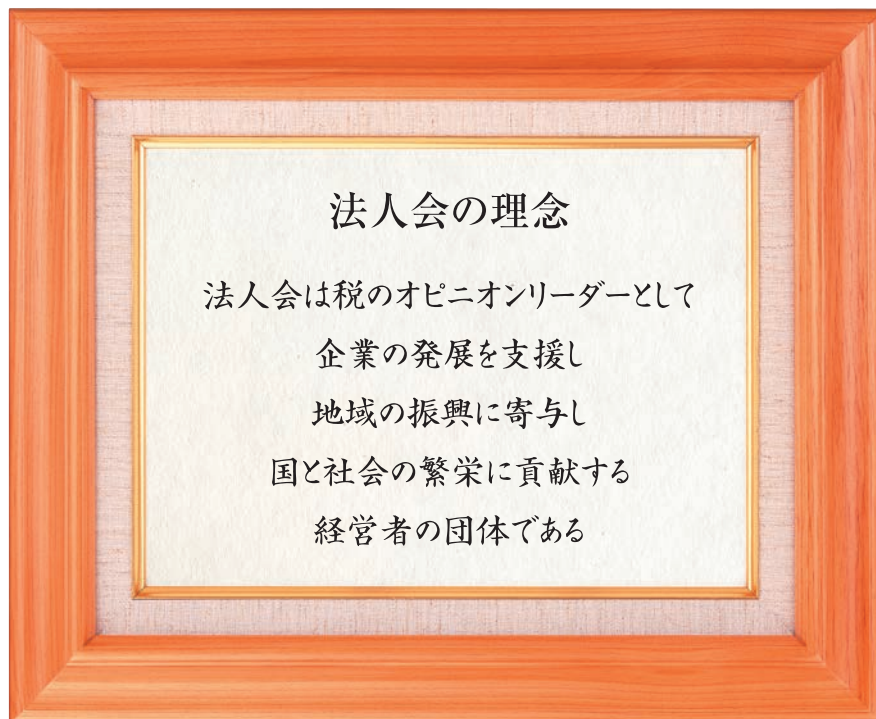
FUKUYAMA



第19回「税に関する絵はがきコンクール」福山税務署長賞 福山暁の星小学校(6年) 吉田 凧さん

目次

- 1… 法人会の理念・福山法人会紹介
- 2… 第9回通常総会を開催・内海会長総会挨拶
- 3… 総会祝辞
- 4… 法人会役員紹介
- 5… 総会報告・功労者表彰
- 6… 正味財産増減計画書
- 7… 収支予算書
- 8… 令和2年度第1回理事会・社会貢献活動
- 9… 福山税務署からのお知らせ
- 10… 東部県税事務所及び福山市からのお知らせ
- 11… 女性部会部会長挨拶・絵はがきコンクール募集
- 12… 青年部会部会長挨拶・租税教室
- 13… 行事予定・編集後記



【 公益社団法人 福山法人会の紹介 】

【 目 的 】

本会は、税知識の普及、納税意識の高揚に努め、税制・税務に関する提言を行い、
 もって適正・公平な申告納税制度の維持・発展と税務行政の円滑な執行に寄与すると共に、
 地域企業と地域社会の健全な発展に貢献することを目的とする。

【 実施事業 】

目的を達成するため、次の事業を行っています。

- (1) 税知識の普及を目的とする事業
- (2) 納税意識の高揚を目的とする事業
- (3) 税制及び税務に関する調査研究並びに提言に関する事業
- (4) 地域企業の健全な発展に資する事業
- (5) 地域社会への貢献を目的とする事業
- (6) 会員の交流に資するための事業
- (7) 会員の福利厚生等に資する事業
- (8) その他、本会の目的を達成するために必要な事業

令和2年3月末会員数	
正会員数	3,804(社)
準会員数	881(社)
賛助会員数	98社(人)
合計会員数	4,783社(人)

福山法人会の歩み

本年で創立53年 法人化44年 公益法人移行化8年
 昭和42年6月13日 創立「福山法人会」
 昭和51年5月26日 社団法人化「社団法人 福山法人会」
 平成24年4月1日 公益法人に移行「公益社団法人 福山法人会」

【 第9回通常総会を開催 】

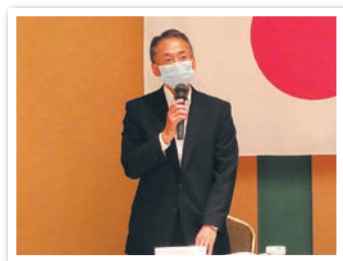
令和2年6月18日(水) 福山ニューキャッスルホテルに於いて、公益社団法人福山法人会の定時総会を開催しました。本年度は、会員の皆様の健康を第一に考え、新型コロナウイルスの感染防止のため、書面又は代理人をもつての議決権の行使をお願いし、総会規模を大幅に縮小し、理事のみ参加での総会としました。

横藤田常任理事の司会で始まり、冒頭、会員関係物故者の御霊に心からの黙祷を捧げました。



引き続き、内海会長が開会あいさつ、司会者から資格審査の発表(正会員社数3,767社・書面決議及び委任状の提出社数1,905社・会場出席者数35社)を行い、本会が有効に成立している旨を宣言。

その後、定款第15条の規定により、内海会長が議長となり、議事が進行され、承認事項「令和元年度決算報告」が可決、報告事項「令和元年度事業報告・令和2年度事業計画・令和2年度収支予算」が報告され、すべての議事が終了しました。福山税務署秋山署長の祝辞をいただき、柿原副会長の閉会の辞で、この日の総会を終えました。



【 内海会長総会挨拶（要旨） 】

このたびの新型コロナウイルス感染症により、経済活動・生活に影響を受けている皆様にご心よりお見舞い申し上げます。

当会におきましても、理事会等役員会・女性部会総会・青年部会総会等につきまして、中止・延期・書面決議等の実施等多大な影響が出ております。

本日の総会も会員の皆様には、書面決議・委任状の提出等をお願いし、規模を大幅に縮小し、役員のみで実施させていただいております。

今後の当会の活動につきましては、新型コロナウイルス感染症の発生状況等見据えながら、感染防止対策を十分に講じたうえで、地域内での活動を再開してまいります。

なお、新型コロナウイルス感染症に係る事業等として、7月より、税理士による無料相談の実施。また、各支部の活動活性化策として、支部交付金の大幅な増額を行います。

今後とも、更に地域企業と地域社会の健全な発展に貢献する法人会活動を目指します。

会員皆様のご協力をよろしくお願いいたします。



公益社団法人 福山法人会
会長 内海 康仁

【 総会祝辞 】

このたびの新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴い、深刻な影響を受けられた方に対して、心からお見舞い申し上げます。

公益社団法人福山法人会の第9回通常総会の開催にあたり、心からお慶び申し上げます。

福山法人会におかれましては、税のオピニオンリーダーとして、税の啓発活動、税制提言活動、経営支援活動及び地域貢献活動に熱心に取り組んでおられます。

これまでの活動に感謝しますとともに、福山法人会の今後益々のご発展並びに会員の皆様のご健勝とご繁栄を祈念しまして、お祝いの言葉といたします。



福山税務署
署長 秋山 賢治



広島県東部県税事務所
所長 馬屋原 珠奈美

公益社団法人福山法人会第9回通常総会が開催されますことをお慶び申し上げます。福山法人会の皆様には、公正で健全な税制の実現に向け、租税教室などの啓発活動等に御尽力いただきありがとうございます。

本県では、新型コロナウイルス感染症の予防として新しい働き方や生活様式を定着させ、経済回復と更なる成長につなげる施策に取り組んでいます。皆様におかれましては、引き続きご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

福山法人会の益々のご発展を祈念しお祝いの言葉といたします。



今日は、公益社団法人福山法人会第9回通常総会を迎えますこと、誠におめでとうございます。

また、福山法人会におかれましては、平素から、租税教育を始めとした様々な活動を通じて、税知識の普及、納税意識の高揚に努められているとともに、地域社会へも多大なる貢献をされていることに対し、心から敬意を表します。

今後ますますのご発展と、会員の皆様方のご健勝とご活躍を祈念いたしまして、お祝いのご挨拶といたします。



福山市企画財政局税務部長
岡田 修

公益社団法人 福山法人会役員名簿(任期令和3年度通常総会まで)

役 職	氏 名	法 人 名
名誉会長	藤井 基博	藤井商事(株)
会 長	内海 康仁	光和物産(株)
副 会 長	柿原 博樹	(有)柿原銘板製作所
副 会 長	占部 誠	占部建設工業(株)
副 会 長	松本 茂太郎	山陽染工(株)
副 会 長	藤原 眞司	(株)藤 和
副 会 長	佐藤 卓己	(株)サンエス
副 会 長	藤本 慎介	(株)フューレック
常任理事	金光 憲正	(株)SOPAKかねみつ
常任理事	横藤田 晋	(株)伸 友
常任理事	柿原 邦博	柿原工業(株)
常任理事	寺田 豊	(株)テラダ
常任理事	細川 俊介	アート印刷(株)
常任理事	榊原 哲也	(株)榊原商店
監 事	内海 宣能	広木工業(株)
監 事	小川 秀久	(株)ストリーム
理事(赤坂支部長)	亀川 修三	三谷建設(株)
理事(津山郷支部長)	藤井 義三	フクデン工業(株)
理事(西南支部長)	赤木 茂	光和物産(株)
理事(鞆支部長)	園田 輝一	(株)園田滑車工業所
理事(城北支部長)	越智 寛高	(有)青葉設計事務所
理事(水呑支部長)	山本 吉宏	(株)山本工作所
理事(新涯支部長)	森島 俊治	(株)アボレックス
理事(曙支部長)	織田 誠二	(株)共栄店舗
理事(箕沖支部長)	藤井 宗武	藤井商事(株)
理事(幸千支部長)	菅田 博文	テラル(株)
理事(蔵王支部長)	永井 健三	(株)プロテック
理事(春日支部長)	寄本 涉	(株)都
理事(川口支部長)	白石 六朗	(株)営善
理事(沖野上支部長)	池田 鴻次	(株)池田商店
理事(東南支部長)	梅澤 勝治	大和電気工事(株)
理事(霞支部長)	藤井 大輔	(株)フジイ大理石工業
理事(草戸支部長)	近本 陽一	(株)福山臨床検査センター
理事(南第一支部長)	唐川 正明	(株)栄 工 社
理事(入船支部長)	今城 邦義	(有)日興電気工事店
理事(北支部長)	松本 章穂	松本ギフト(株)
理事(東支部長)	吉川 純弘	吉川管工(株)
理事(城東支部長)	岡崎 真悟	(株)ヨシケイ福山
理事(大門支部長)	原田 弘人	原田鋼業(株)
理事(引野支部長)	小川 隆	(株)小川長春館
理事(鋼管支部長)	今田 徹男	共和工業(株)
理事(中央支部長)	上杉 繁樹	ウエスギ(株)
理事(手城支部長)	佐藤 克志	(株)サトシゲ
理事(旭西支部長)	北村 洋一	(株)文雅堂
理事(大成館支部長)	宇根 智久	アマノ企業(株)
理事(今津支部長)	木下 博雄	三和製作(株)
理事(松永支部長)	平櫛 孝夫	マルケー食品(株)
理事(金藤支部長)	前田 直秀	(株)前田組
理事(神辺支部長)	藤井 哲郎	ライブパーソンズ(株)
理事(沼隈支部長)	渡辺 本基	(有)渡辺石材店
理事(加茂支部長)	藤井 直久	中野運輸(有)
理事(女性部部会長)	前原 園江	(医)慈生会
理事(青年部部会長)	喜多村 祐輔	丸加ホールディングス(株)

女性部役員名簿

役 職	氏 名	法 人 名
部 会 長	前原 園江	(医)慈生会
副部会長	岩瀬 頼子	(株)ダイショク
副部会長	村上 康恵	(株)鞆スコレ・コーポレーション
副部会長	内海 由子	光和物産(株)
副部会長	佐藤 清子	(株)サトウシステム
副部会長	板野 壽子	(有)板野塾
副部会長	高田 恵美	(株)虎屋本舗
理 事	村上 夏子	青葉出版(株)
理 事	小林 眞理子	日東製網(株)
理 事	横山 光江	(株)横山企画
理 事	末永 和代	フジキチ(株)
理 事	前田 美都子	(有)酒のマエダ
理 事	澤 清美	(有)菓匠 福富
理 事	占部 恵美子	占部建設工業(株)
理 事	吉川 明美	(宗)福山八幡宮
理 事	喜多村 尚江	丸加海陸運輸(株)
理 事	坂本 三枝子	(株)サンフーズ
理 事	坂本 美由紀	坂本デニム(株)
理 事	藤井 尚子	(株)フジイ大理石工業
理 事	梶原 啓子	(株)ブレひまわり
理 事	園部 史江	(有)むらかみ
理 事	藤岡 直子	(医)かいせい
理 事	小林 千代美	(株)コーリツ
理 事	角田 千鶴	(有)山陽不動産
理 事	森山 郁子	(株)森山山商
理 事	林原 みよ子	(株)花辰生花店

青年部役員名簿

役 職	氏 名	法 人 名
部 会 長	喜多村 祐輔	丸加ホールディングス(株)
副部会長	北川 直喜	(有)北川工作所
副部会長	松本 壮一郎	山陽染工(株)
副部会長	藪田 健一	(株)ガスエナジーヤブタ
副部会長	北村 太郎	北村自動車(株)
副部会長	岡崎 浩樹	(株)エブリイ
運営専務	門田 治己	(有)勉強堂
総括幹事	北野 仁康	共和実業(株)
幹 事	占部 寛	占部建設工業(株)
幹 事	岡田 祥平	(株)エースシステムズ
理 事	藤永 忍	(株)サンレコ
理 事	岩本 徹	(株)岩本不動産
理 事	大目 憲正	(株)大目商店
理 事	本原 徹志	(有)関西運送
理 事	外野 浩志	(株)外野会計
理 事	荒木 栄作	SRホールディングス(株)
理 事	小林 孝章	大福ホーム(株)
理 事	末永 貴久	フジキチ(株)
理 事	黒田 治寿	黒田工業(株)
理 事	栗原 裕典	(有)エルフォルグ
理 事	池上 和寿	(有)池上モーターズ
理 事	占部 拓志	占部水産(株)
理 事	小林 政嗣	備福運送(株)
理 事	緒方 重樹	(株)緒方塗装
理 事	坪山 佳令	(有)坪山商店
理 事	越智 寛高	(有)青葉設計事務所
理 事	徳原 秀昭	(有)アユミ総合保険
理 事	森尾 幸治	森尾工業(株)
理 事	佐藤 公泰	(有)東洋自動車商會
理 事	重政 延知	(有)重政石材店
理 事	上田 茂則	(株)タイム
理 事	立石 稔	(株)たていし園
理 事	木村 圭介	(医)社団 木村歯科医院
理 事	山田 芳正	(株)ハクスイ
理 事	佐藤 大悟	二葉印刷(有)

【 総会報告 】

令和元年度事業報告（要旨）

公益社団法人として本事業年度も、法人会の基本指針である「税のオピニオンリーダーとして、企業の発展を支援し、地域の振興に寄与し、国と社会の繁栄に貢献する、経営者の団体である」に則り、納税意識の高揚、公益性を高めた社会貢献活動、組織の拡充強化、財政基盤の強化及び、会員の支援活動等を積極的に展開し、法人会としての役割を果たした。

特に、組織基盤である会員増強運動については、企業の休廃業等による退会が多い中、役員、金融機関、税務協力団体等の努力により、6年連続して会員数の純増を図ることができた。

また、公益財団法人全国法人会総連合が推奨している「自主点検チェックシート」の活用について、各種研修会において周知し、税務コンプライアンス向上に取り組んだ。

令和2年度事業計画（要旨）

法人会は、国の根幹ともいえる「税」を通じた国政への貢献を主要テーマとして活動する団体であり、税や地域の経済・社会環境の整備改善に寄与する公益目的事業活動を積極的に展開する。

1. 税意識の向上・税知識の普及・啓発並びに企業の税務コンプライアンス向上のための事業を、税務当局及び関係機関との連携・協力を得て実施する。
2. e-Taxの普及拡大の施策を実施し、e-Taxの利用率の増加を図る。
3. 地域社会との共生を目指し「公益性」を高めた活動を展開し、「目に見える・形に残る社会貢献活動」を推進する。
4. 大同生命・AIG・アフラック取扱三社とより一層の連携を図り、福利厚生事業の充実を図る。
5. 会員増強を重点的に推進し、組織基盤の強化・維持に努め、財政基盤の強化を図る。

【 功労者表彰 】

公益社団法人福山法人会 会長表彰

唐川 正明 株式会社 栄工社
 渡辺 本基 有限会社 渡辺石材店
 赤木 茂 光和物産 株式会社
 近本 陽一 株式会社 福山臨床検査センター
 吉川 純弘 吉川管工 株式会社

一般社団法人広島県法人会連合会 会長表彰

寺田 豊 株式会社 テラダ
 小川 秀久 株式会社 ストリーム
 榊原 哲也 株式会社 榊原商店

公益財団法人全国法人会総連合 会長表彰

寄本 涉 株式会社 都
 前田 直秀 株式会社 前田組



【 正味財産増減計算書 】

平成31年4月1日から令和2年3月31日まで

科 目	当年度	前年度	増 減
一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	1,000	2,050	-1,050
基本財産受取利息	1,000	2,050	-1,050
特定資産運用益	200	628	-428
特定資産受取利息	200	628	-428
受取会費	20,762,500	20,514,333	248,167
正会員受取会費	20,590,500	20,374,333	216,167
賛助会員受取会費	172,000	140,000	32,000
事業収益	2,746,000	2,420,500	325,500
広報事業収益	60,000	0	60,000
会員親睦事業収益	2,635,000	2,383,500	251,500
社会貢献事業収益	51,000	37,000	14,000
受取補助金等	22,971,300	21,080,800	1,890,500
受取県連補助金	1,401,600	1,058,400	343,200
受取全法連助成金	350,000	150,000	200,000
受取全法連助成金振替額	20,711,700	19,590,400	1,121,300
受取全法連補助金	508,000	282,000	226,000
受取負担金	1,068,000	1,142,000	-74,000
受取負担金	150,000	281,000	-131,000
青年・女性部会受取負担金	918,000	861,000	57,000
雑収益	1,561,859	1,317,612	244,247
受取利息	197	136	61
雑収益	1,561,662	1,317,476	244,186
経常収益計	49,110,859	46,477,923	2,632,936
(2) 経常費用			
事業費	41,834,301	40,118,888	1,715,413
給料手当	6,773,574	8,520,706	-1,747,132
退職給付費用	0	319,322	-319,322
福利厚生費	582,942	1,240,218	657,276
会議費	2,423,418	2,238,938	184,435
旅費交通費	1,549,716	1,370,731	178,985
通信運搬費	6,333,130	4,433,240	1,899,890
減価償却費	46,099	44,506	1,593
消耗什器備品費	150,226	67,271	82,955
消耗品費	3,303,279	2,484,998	818,281
印刷製本費	2,166,926	1,685,458	481,468
光熱水料費	97,506	89,880	7,626
賃借料	1,727,516	1,649,988	77,528
諸謝金	1,925,000	1,958,000	-33,000
支払負担金	768,000	861,000	-93,000
支払寄付金	27,000	23,000	4,000
委託費	2,248,120	1,957,760	290,360
会場費	2,584,470	2,060,159	524,311
広告宣伝費	821,840	815,400	6,440
資料費	2,114,717	2,245,722	-131,005
厚生制度表彰費	35,000	55,000	-20,000
会員交流費	5,118,294	4,993,192	125,102
報奨費	200,000	280,000	-80,000
リース費	205,991	266,480	-60,489
支払手数料	608,762	432,879	175,883
雑費	22,775	24,995	-2,220

科 目	当年度	前年度	増 減
管理費	4,015,842	5,213,141	-1,197,299
給料手当	1,081,667	1,714,377	-632,710
退職給付費用	0	64,248	-64,248
福利厚生費	93,090	249,533	-156,443
会議費	926,844	908,523	18,321
旅費交通費	134,173	184,881	-50,708
通信運搬費	103,577	127,456	-23,879
減価償却費	7,361	8,954	-1,593
消耗什器備品費	23,989	13,534	10,455
消耗品費	45,702	46,662	-960
印刷製本費	132,580	161,571	-28,991
光熱水料費	15,570	18,084	-2,514
賃借料	275,865	331,980	-56,115
租税公課	21,000	21,000	0
諸会費	666,600	647,700	18,900
支払負担金	24,000	62,000	-38,000
渉外慶弔費	99,585	332,563	-232,978
表彰費	162,000	107,000	55,000
新聞図書費	72,359	71,745	614
リース料	29,031	49,270	-20,239
支払手数料	97,212	87,031	10,181
雑費	3,637	5,029	-1,392
経常費用計	45,850,143	45,332,029	518,114
評価損益等調整前 当期経常増減額	3,260,716	1,145,894	2,114,822
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	3,260,716	1,145,894	2,114,822
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	3,260,716	1,145,894	2,114,822
一般正味財産期首残高	31,443,046	30,297,152	1,145,894
一般正味財産期末残高	34,703,762	31,443,046	3,260,716

(単位:円)

【 令和2年度収支予算書 】

令和2年4月1日から令和3年3月31日まで

科目	予算額	前年度予算額	増減
一般正味財産増減の部			
1.経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	2,000	2,500	-500
基本財産受取利息	2,000	2,500	-500
特定資産運用益	500	500	0
特定資産受取利息	500	500	0
受取会費	21,666,000	21,180,000	486,000
正会員受取会費	21,500,000	21,000,000	500,000
賛助会員受取会費	166,000	180,000	-14,000
事業収益	2,260,000	2,260,000	200,000
会員親睦事業収益	2,200,000	2,200,000	0
社会貢献事業収益	60,000	60,000	0
受取補助金等	22,844,100	21,983,300	860,800
受取県連補助金	884,000	921,600	-37,600
受取全法連助成金	350,000	350,000	0
受取全法連助成金振替額	21,610,100	20,711,700	898,400
受取負担金	1,215,000	1,261,000	-46,000
受取負担金	300,000	400,000	-100,000
青年・女性部会受取負担金	915,000	861,000	54,000
雑収益	701,000	701,000	0
受取利息	1,000	1,000	0
雑収益	1,699,000	700,000	999,000
経常収益計	49,687,600	47,388,300	2,299,300
(2) 経常費用			
事業費	44,362,108	42,661,269	1,700,839
給料手当	7,636,000	6,602,030	1,033,970
退職給付費用	290,500	0	290,500
法定福利費	747,000	0	747,000
福利厚生費	298,800	668,560	-369,760
会議費	2,000,000	1,585,000	415,000
旅費交通費	1,779,000	1,792,410	-13,410
通信運搬費	5,895,500	6,427,130	-531,630
減価償却費	83,000	0	83,000
消耗什器備品費	83,000	125,355	-42,355
消耗品費	2,616,000	3,432,710	-816,710
印刷製本費	2,847,000	1,751,630	1,095,370
光熱水料費	99,600	100,284	-684
貸借料	1,743,000	1,754,970	-11,970
諸謝金	3,500,000	3,650,000	-150,000
支払負担金	581,000	909,000	-328,000
支払寄付金	60,000	50,000	10,000
委託費	1,500,000	1,450,000	50,000
会場費	3,000,000	2,608,000	392,000
広告宣伝費	850,000	830,000	20,000
資料費	2,000,000	2,170,000	-170,000
厚生制度表彰費	100,000	70,000	30,000
会員交流費	5,500,000	5,630,000	-130,000
報奨費	250,000	200,000	50,000
リース費	199,200	281,067	-81,867
支払手数料	581,000	501,420	-79,580
雑費	122,508	71,703	50,805

科目	予算額	前年度予算額	増減
管理費	5,325,492	4,727,031	598,461
給料手当	1,564,000	1,297,970	266,030
退職給付費用	59,500	0	59,500
法定福利費	153,000	0	153,000
福利厚生費	61,200	131,440	-70,240
会議費	1,000,000	1,000,000	0
旅費交通費	221,000	213,590	7,410
通信運搬費	104,500	247,870	-143,370
減価償却費	17,000	0	17,000
消耗什器備品費	17,000	24,645	-7,645
消耗品費	34,000	49,290	-15,290
印刷製本費	153,000	147,870	5,130
光熱水料費	20,400	19,716	684
貸借料	357,000	345,030	11,970
租税公課	30,000	21,000	9,000
諸会費	800,000	660,000	140,000
支払負担金	119,000	50,000	69,000
渉外慶弔費	150,000	100,000	50,000
表彰費	200,000	180,000	20,000
新聞図書費	80,000	75,000	5,000
リース費	40,800	50,933	-10,133
支払手数料	119,000	98,580	20,420
雑費	25,092	14,097	10,995
経常費用計	49,687,600	47,388,300	2,299,300
評価損益等調整前 当期経常増減額	0	0	0
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	0	0	0
2.経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	0	0	0
一般正味財産期首残高	34,703,762	31,443,046	3,260,716
一般正味財産期末残高	34,703,762	31,443,046	3,260,716
指定正味財産増減の部			
受取補助金等	21,610,100	20,711,700	898,400
受取全法連助成金	21,610,100	20,711,700	898,400
一般正味財産への振替額	-21,610,100	-20,711,700	-898,400
一般正味財産への振替額	-21,610,100	-20,711,700	-898,400
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
基金増減の部			
当期基金増減額	0	0	0
基金期首残高	0	0	0
基金期末残高	0	0	0
正味財産期末残高	34,703,762	31,443,046	3,260,716

※令和2年度より、県指導により、福利厚生費を法定福利費及び福利厚生費に区分記載

(単位:円)

【 令和2年度第1回理事会 】

令和2年度第1回理事会が開催されました。

総会終了後、引き続き、第1回理事会が開催され、新型コロナウイルス感染症対策に伴う今後の事業活動について審議し、新規事業2点及び事業計画の変更1点が満場一致で承認されました。

新規事業

1. 税理士による無料税務相談会の通年定期開催

会員企業及びその関係者(役員及び従業員)を対象とした税務相談会の開催
(消費税・新型コロナウイルス感染症に係る税制措置等の税務相談の場の提供)

2. 小学校児童にオンラインによる音楽活動発表の場を提供

(背景)

新型コロナウイルス感染症対策のため、クラブ活動の集大成(成果)を披露する各種発表会が中止・延期等となり、オンラインによる発表の場の提供を行うことで元気(活動意欲)を与える。

事業計画の変更

3. 法人会活動の原点である支部活動をより活性化し、充実を図る。

(背景)

新型コロナウイルス感染症対策のため、全体における法人会活動に制約が掛かり、活動に支障が生じていることから、法人会活動の原点であり、活動に制約があまりない、支部活動を充実させ、法人会活動のより活性化を図る。

なお、1.及び2.については、当団体が公益社団法人であることから、事業計画の変更を県に申請し、認可あり次第、広報を行い、活動を開始します。

3.については、増額された支部助成金を今月末に支部に交付します。

活動に対する皆様のご協力をお願いします。

【 社会貢献活動 】

社会福祉法人福山市社会福祉協議会からご協力についてのお願いが当会会員の皆様に来ております。

当会では、地域貢献活動の一環として、親善チャリティゴルフ大会の参加費の一部、また、女性部会を中心として、年間を通じて収集活動を行っているリングプル・使用済み切手等、毎年3月に社会福祉協議会に寄付を行っています。
会員の皆様の支援をよろしく申し上げます。

【 福山税務署からのお知らせ 】

新型コロナウイルス感染症緊急経済対策における税制上の措置

国税庁ホームページでは、新型コロナウイルス感染症及びそのまん延防止のための措置の影響により、厳しい状況におかれている納税者に対して、緊急に必要な税制上の措置のうち、国税に関する措置の情報を掲載しており、その一部について紹介します。

納税の猶予制度の特例

イベントの自粛要請や入国制限措置など、新型コロナウイルスの感染拡大防止のための措置に起因して多くの事業者の収入が急減しているという状況を踏まえ、収入に相当の減少があった事業者の国税について、無担保かつ延滞税なしで1年間、納税を猶予する特例が設けられました。

欠損金の繰戻しによる還付制度の特例

資本金1億円超10億円以下の企業の令和2年2月1日から令和4年1月31日までの間に終了する事業年度に生じた青色欠損金について、欠損金の繰戻しによる還付制度の適用が可能となりました。

テレワーク等のための中小企業の設備投資税制

中小企業がテレワーク等のために行う設備投資について、中小企業経営強化税制を拡充し、その対象に加えられました。

中止等された文化芸術・スポーツイベントに係る入場料等の払戻請求権を放棄した参加者への寄附金控除の適用

政府の自粛要請を踏まえて一定の文化芸術・スポーツイベントを中止等した主催者に対し、観客等が入場料等の払戻しを請求しなかった場合には、放棄した金額について、寄附金控除(所得控除又は税額控除)の対象となりました。

イベント主催者の方へ

入場料等の払戻しを請求しなかった方へ発行する「払戻請求権放棄証明書」を電子で発行することができます。

消費税の課税選択の変更に係る特例

新型コロナウイルス感染症により収入が著しく減少した事業者が、申請書を申請期限までに提出して税務署長の承認を受けたときは、課税期間開始後であっても消費税の課税事業者の選択の変更を認める等の措置がされました。

特別貸付けに係る契約書の印紙税の非課税

公的金融機関や民間金融機関等が、新型コロナウイルス感染症によりその経営に影響を受けた事業者に対して行う金銭の特別貸付けに係る消費貸借に関する契約書について、印紙税を非課税とすることとされました。

詳しくは、国税庁ホームページ www.nta.go.jp をご覧いただくか、最寄りの税務署へお問い合わせください。



【 東部県税事務所及び福山市からのお知らせ 】

新型コロナウイルスの影響により納税が困難な方へ 県税・市税の 徴収猶予があります。

新型コロナウイルスの影響により、事業等に係る収入に相当の減少があった方は、国税と同じように、1年間、徴収猶予(特例)を受けることができます。

担保の提供は不要です。延滞金もかかりません。

【対象となる方(個人・法人の別や資本金等の規模は問いません。)]

新型コロナウイルスの影響により、令和2年2月以降の任意の期間(1か月以上)において、事業等に係る収入が前年同期に比べて、概ね20%以上減少しており、かつ一時に納付し、又は納入を行うことが困難である方

【対象となる地方税】

令和2年2月1日から同3年1月31日までに納期限が到来するほぼすべての県税及び市税(証紙徴収分を除く)が対象となります。

従業員の方の個人住民税は 原則すべて 特別徴収 でお願ひします。

広島県内の全23市町では、令和2年度(2020年度)から、従業員の方の個人住民税(市県民税)は、原則すべて特別徴収(給与天引き)としていただく取組を行っています。事業主の皆さまには、事務の負担をお願いすることとなりますが、ご理解とご協力をお願いします。

個人住民税の特別徴収とは?

事業主(給与支払者)が、所得税の源泉徴収と同じように、従業員(納税義務者)に代わって、毎月従業員に支払う給与から個人住民税(市県民税)を天引きして、市町に納入していただく制度で、法律で義務づけられています。

制度の内容や手続きの詳細は



広島県 個人住民税特別徴収

検索



【 女性部会部会長挨拶 】

令和2年素晴らしい年を迎える予定でしたが、新型コロナウイルス感染症により、学校は休み、プロスポーツも全て中止となるなど経済活動は、落ち込み、また、私事ですが、体調を崩すなど、暗雲が立ち込める前半でした。

幸いにも体調は回復し、また、新型コロナウイルス感染症も落ち着きを取り戻し、徐々にではありますが平常の生活に戻りつつあります。

後半につきましては、皆様方にご迷惑をお掛けした分を取り戻すべく頑張りますのでよろしくお願い申し上げます。

さて、私達女性部会は小学6年生を対象とした税に関する「絵はがきコンクール」を始め、教養講座・各種サークル活動を皆様と手を携えて、昨年以上に、活発な活動を展開します。

皆様のご協力をよろしくお願い申し上げます。



女性部会部会長
(医)慈生会
前原 園江

【 第20回絵はがきコンクール募集を開始します。】



◆◆◆応募要領◆◆◆

- ◇テーマ **税に関する絵** (税金で造られている建物・施設、税金で購入される物品、税金で行われている仕事など)
- ◇応募資格 **小学校および義務教育学校(前期課程)6年生が対象です。**
- ◇応募方法 **規定の応募用紙を使用し、学校名・氏名を必ずご記入ください。**
- ◇応募締切 **令和2年9月18日(金)(担任の先生に提出してください)**
- ◇審査 **全応募作品の中から公正に審査を行い選定いたします。**
- ◇表彰 **審査結果は広報誌またはホームページにて発表するとともに、作品は天満屋ポートプラザ店に展示の上、表彰いたします。**



- 金賞 1点 ●銀賞 2点 ●銅賞 3点
- 特別賞 5点(税務署長賞、租税教育推進協議会代表幹事賞、教育長賞、市長賞、市議会議長賞)
- 学校賞 5校 ●入選 150点

- ◇注意事項 (1) 応募作品に関する権利は、ご応募と同時に主催者である法人会に帰属します。
- (2) 応募作品は、パンフレット等への掲載、または法人会が行う事業において展示することがあります。
- (3) 応募者の個人情報、入選者等への連絡や表彰状の送付、展示など「税に関する絵はがきコンクール」事業実施のためにのみ使用します。

- ◇問い合わせ先 **公益社団法人 福山法人会事務局**
〒720-0067 福山市西町2丁目10番1号 福山商工会議所ビル4階
TEL(084)921-7815 FAX(084)931-1580

- (主 催) 公益社団法人 福山法人会
公益財団法人 全国法人会総連合
- (後 援) 福山市租税教育推進協議会
福山市教育委員会
国税庁

法人会とは

税のオピニオンリーダーとして公平で健全な税制の実現や税の啓発・租税教育活動を積極的にすすめる団体です。また、地域に密着した活動を行い地域社会のお役に立っています。

健全な納税者団体、よき経営者を
めざすもの団体…これが法人会です



青年部会部会長挨拶

青年部は、本年度も租税教室を主力事業として、活動をしていきます。昨年度は理事を中心として、昨年度42小学校で実施させて頂きました。子育て世代である青年経営者が教壇に上がる事で、教室に新鮮な空気を吹き込めると先生方に好評を頂いております。また、それは私たちに大きな学びをもたらしてくれています。昨年度は我が子の前で教壇に立たれた方が数名いらっしゃいました。教壇から感じるその空気は、家庭では感じられない子供の社会生活を垣間見られると同時に家庭にはない親の姿を見せられたのではないのでしょうか。また、日頃触れる事の

少ない地域教育の現場は経営者としての視野を大きく広げてくれます。本年度も様々な状況変化が予想されますが、多くのメンバーと充実した租税教室を実施して参ります。



青年部会部会長
丸加ホールディングス(株)
喜多村 祐輔



当会では、福山市租税教育推進協議会と連携、次代を担う子供たちに、税の重要性を正しく理解し、関心を持ってもらうことを目的とし、青年部会・女性部会の会員が地元小学校を訪問し、さまざまな工夫を凝らし、租税教室を開催しています。

例年、4月から開催しておりましたが、本年は新型コロナウイルス感染症のため、6月からの開催となりました。

福山市立千年小学校(6年生45名)

令和2年6月12日



門田 治己
(有)勉強堂



村上 弘毅
(株)プランサーバー

講師の感想

子供たちの真剣な姿勢、しっかりと事前学習をしている鋭い質問。自分たちの小学校時代と違うレベルの高さに驚きました。

福山市立神辺小学校(6年生91名)

令和2年6月15日



北川 直喜
(有)北川工作所



重政 延知
(有)重政石材店

租税教室を受講した生徒からの感想

授業を受ける前は、消費税を支払うのが、いやだったけど、税金の使い道がわかったので、ちゃんと払いたいという気持ちになりました。

福山市立長浜小学校(6年生23名)

令和2年6月16日



池上 和寿
(有)池上モーターズ



徳原 秀昭
(有)アユミ総合保険

講師の感想

双方かつスムーズな一体感のある租税教室を行うことができました。税に興味を持った多くの生徒からたくさんの質問も出ました。授業終了後、個別質問等あり、達成感を実感しました。

福山暁の星小学校(6年生46名)

令和2年6月16日



本原 徹志
(有)関西運送



黒瀬 貴之
(株)黒瀬ペットフード

講師の感想

生徒が、一生懸命我々の話に耳を傾けてくれ、質問をすれば、多くの手が上がるという状況で、教える我々も大変熱を帯び、有意義で貴重な時間でした。なお、教材として持参し、使用した現金1億円のレプリカは、生徒の気持ちを驚嘆み、さすがにレプリカとは言え、現金には勝てませんでした。

【 今後の行事予定(9月末迄) 】

日 時	行 事	開催場所
7月 9日(木) (11時)	第1回税制委員会	青冥
7月15日(水) (11時)	第1回研修委員会	青冥
7月16日(木) (11時)	第1回広報委員会	福山ニューキャッスルホテル
7月22日(水) (16時)	第1回厚生委員会・福利厚生制度推進協議会	都 あげぼの
7月27日(月) (11時)	第1回総務委員会	福山ニューキャッスルホテル
7月29日(水) (11時)	第1回組織委員会	青冥
8月(調整中)	改正税法説明会	福山ニューキャッスルホテル
8月20日(木) (15時)	第2回理事会・役員全員協議会(税務署長講演)	福山ニューキャッスルホテル
9月(調整中)	ブロック協議会(6ブロック)	
9月24日(木)	第14回親善チャリティーゴルフ大会	松永カントリークラブ
9月(調整中)	決算期法人説明会	

発行責任者挨拶

新型コロナウイルス感染症対策で全てが自粛の中、会員皆様のご協力により、本年の総会も無事終了し、会として新たなスタートを切ることが出来ました。

本年3月末には、広報委員長・広報担当副会長として広報事務に携わり、長年の悲願である本会報紙 会報 FUKUYAMAを創刊発行することができました。

本会報誌は、会員・地域の皆様の交流、また、本会事業へのより一層のご理解を賜ること目的としております。

私の任期も残り1年を切りました。皆様の信頼と期待に応えられるよう努力してまいります。皆様のご支援をよろしくお願いします。



福山法人会 副会長
(広報担当)

松本 茂太郎



編集後記

女性部会では、会員を対象としてやまびこ通信を年1回発行していました。3月、本会報誌「会報FUKUYAMA」が創刊され、女性部会の活動がリアルタイムで広報できると喜んでいましたところ、新型コロナウイルス感染症のため、女性部会の活動も、延期・中止となり、今回紹介できないことが残念です。現在、新型コロナウイルス感染症もやや落ち着き平静を取り戻しつつあり、女性部会の活動も徐々にではありますが一部再開されております。

次回号では、是非その活動状況を報告します。

広報委員(女性部会副会長) 板野壽子 (有板野塾)

発行責任者：広報担当副会長 松本 茂太郎・編集責任者：広報委員長 横藤田 晋



公益社団法人 福山法人会

〒720-0067 福山市西町2丁目10番1号
TEL.(084)921-7815 FAX.(084)931-1580
E-mail.fy-hojin@ninus.ocn.ne.jp

新型コロナウイルスに関する疑問・質問にもお答えしています!

Aflac

本サービスは、アフラックの提携先
(株式会社メディカルノート)が
提供します。

法人会会員企業にお勤めの皆さまへ

ネット医療相談サービスのご案内

病気や身体のことを気軽に 相談できる専門医はいますか?

例えばこのようなとき…



痛みが
長続きしている



健康診断の結果を
見てもよくわからない



病院選びの
基準がわからない



家族の体調が心配

プロの医療チームがあなたをサポートします!

法人会会員企業にお勤めの役員・従業員であれば、
おひとり様**月1件のご相談まで無料で**
利用いただけます。

- 納得いくまで何回でも追加質問できます。*
- 24時間いつでも相談可能です。
(回答には3~24時間程度かかります)

※月1回とは、新しい相談1回を指します。同じご相談における追加質問については回数制限はありませんのでご納得いただけるまでご相談いただけます。月1件を超える新しい相談事項の追加については、通常料金432円(月額・税込)になりますので、翌月無料分のご利用がお勧めです。

記載のサービスは、2020年4月現在の情報です。サービス内容については、予告なしに変更する場合があります。



ご利用はこちら



【お問い合わせ】株式会社メディカルノート support@medicalnote-qa.jp

Medical Note

本サービスは、アフラックの提携先である株式会社メディカルノートが提供するものです。
お問い合わせは直接同社にお願いいたします。

死亡保障

高度障がい保障

傷害後遺障がい保障

傷害医療費用保障

傷害休業保障

入院保障

手術保障

傷害通院保障

疾病入院医療費用保障

疾病入院療養一時金保障

事業承継相談費用保障

色々あるから総合保障。

経営者を取り囲むリスクは1つではありません。

まさに色々です。

だからこそ安心も色々必要です。

重責を担う経営者を守る、

※
幅広い保障を

ぜひお役立てください。

※保障内容の詳細については「設計書[契約概要]」「ご契約のしおり」「約款」を必ずご覧ください。なお、左記の保障の組み合わせには、所定の制限があります。



法人会会員のみなさまに

経営者大型総合保障制度
企業保障プラン
総合型V⁺Mタイプ
(大同生命の定期保険+ AIG損保のベーシック傷害保険) (大同生命の保険料払込中 無解約払戻金型)

DAIDO 大同生命保険株式会社

広島支社/
広島県広島市中区銀山町4-17(広島大同生命ビル4F)
TEL 082-241-8191

AIG AIG損害保険株式会社

福山支店/
広島県福山市紅葉町2-27
TEL 084-922-1477

- ◎この資料は2019年8月現在の商品内容に基づいて記載しており、将来変更となることがあります。
- ◎この制度は、法人会の会員のみご加入いただける制度です。ご加入後に法人会を退会された場合は、保険料の引き上げや損害保険部分の解約等のお取扱いとなることがあります。
- ◎この広告は、保険商品の内容のすべてが記載されているものではありません。ご検討・ご契約にあたっては、「法人向け保険商品のご検討に際してご留意いただきたいこと」「設計書[契約概要]」「注意喚起情報」「ご契約のしおり」「約款」を必ずご覧ください。また、ご不明の点などございましたら、引受保険会社または取扱者にお問い合わせください。